

PRIMERGY TX300 S5 未サポートOS動作検証確認情報

ソフトウェア名称	SAS アレイコントローラカード <RAID5>	標準搭載 SAS コントローラカード <RAID 1>	Non-RAID
	動作確認結果	動作確認結果	動作確認結果
CentOS 5.5(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.5(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86)	○	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86_64)	○	○(注6)	—
CentOS 5.3(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.3(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.8(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.8(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.7(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.7(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
Asianux Server 3(x86/x86_64)	○	—	—
Trubo Linux 11 Server SP1(x86)	○	—	—
Trubo Linux 11 Server SP1(x86_64)	○	—	—

凡例

○：インストール可 ×：インストール不可 -：未確認

※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。

注釈

1. LAN ドライバが必要。
2. TEXT モードでインストール。
3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。
4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。
5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。
6. 論理的にインストール可。
7. その他。

PRIMERGY TX300 S5 SAS アレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX300 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 1
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 300GB × 3
- 外部記憶 : DVDドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) **【igb】**
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaRAID SAS 1078 (rev 04) **【megaraid_sas】**

ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86)
2.6.18-164.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX300S5 CentOS 5.4 (x86) 2.6.18-164.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY TX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX300 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 1
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 300GB × 3
- 外部記憶 : DVDドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) **【igb】**
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaRAID SAS 1078 (rev 04) **【megaraid_sas】**

ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86_64)
2.6.18-164.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX300 S5 CentOS 5.4 (x86_64) 2.6.18-164.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY TX300 S5 SASアレイコントローラカードAsianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX300 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 300GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02) 【mga】
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 (x86/x86_64)
2.6.18-128.7AXS3PAE/2.6.18-128.7AXS3

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX300 S5 Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5(x86/x86_64) 2.6.18-164.el5PAE/2.6.18-128.7AXS3

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	—
18	ftp サービスが利用できるか	—

19	nfs サービスが利用できるか	-
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	-
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	-
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	-
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	-
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	-
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	-
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	-
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	-
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	-

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った。

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY TX300 S5 SASアレイコントローラカード Turbolinux 11 Server SP1 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。

ハード環境

PRIMERGY TX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 300.0GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e[Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Turbolinux 11 Server (x86)

2.6.23-10

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX300 S5 Turbolinux 11 Server (x86) 2.6.23-10

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—

23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. インストールメニューが表示されたところで `install` を選択し `Enter` を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY TX300 S5 SAS アレイコントローラカード Turbolinux 11 Server SP1 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。

ハード環境

PRIMERGY TX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 300.0GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e[Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Turbolinux 11 Server (x86_64)

2. 6. 23-10

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX300 S5 Turbolinux 11 Server (x86_64) 2.6.23-10

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	別途必要※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	別途必要※1
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—

24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 vesa モードでインストールを行った。

■インストール手順

1. インストールメニューが表示されたところで `vesa` を選択し `Enter` を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。